

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
82	明星大学	現代文化論 2	服部 裕 人文学部 教授	2	後期	金	15	12:55～14:25	明星大学 日野キャンパス	若干名

【到達目標】

- 1) 文化とは何かを把握する。
- 2) 「近代」という概念を把握する。
- 3) 近代ヨーロッパの成立過程を知る。
- 4) 近代ヨーロッパにおけるキリスト教の意味を理解する。
- 5) 現代文化の基底をなす近代精神の本質を理解する。
- 6) 近代国家の功罪を理解する。

【授業の概要】

文化とは何かということを考察した上で、近代日本の範となった近代ヨーロッパの発展を跡づけます。また、いかにして近代ヨーロッパ精神の根本にある個人主義的な価値観が発展したかについて明らかにします。その際に、現在も含めた日本が持つ課題についても併せて考えます。最終的に、現代文化がどのような歴史的背景を持っているかを明らかにします。適宜参考文献等を紹介しますので、授業時間外での予習・復習を十分に行ってください。

【授業内容】

1. 授業の目標と進め方の説明／文化とは何か？(1)
2. 文化とは何か？(2)
3. 言語によるコミュニケーションの機能と意味
4. 活版印刷術発明の意味：近代の発展を促した文字言語
5. ルネサンス：近代的世界観の始まり
6. ルネサンスの文芸運動が目指したもの
7. 宗教改革：キリスト教教会の分裂の意味
8. 宗教改革：宗教対立が促したヨーロッパの近代化
9. 近代科学の成立とキリスト教との関係
10. ピューリタンの社会改革：宗教的動機による近代国家への第一歩
11. フランス市民革命の意味と実像
12. フランス市民革命による近代精神の確立と近代国民国家の成立
13. 国民国家から帝国主義国家へ
14. 帝国主義国家間の戦いと全体主義国家の成立
15. まとめ

【成績評価方法】

- 1) 課題：70%
 - 2) 授業への取り組み：30%
- 上記二項目を総合的に評価する。

【教科書、参考書、教材等】

参考図書：『社会契約論』(J-J. ルソー)
参考図書：『自由からの逃走』(エーリッヒ・フロム)
参考図書：『帝国主義』(J.A. ホブスン)
参考図書：『帝国主義』(幸徳秋水)
その他、授業中に適宜紹介します。授業は配付プリントに基づいて進めます。

※ この授業は、9/18(金)が初回です。